

登別市雨水管渠
整備計画
(令和7年度～令和18年度)

令和7年3月
登別市

目 次

1	はじめに	
	(1) 雨水管渠整備計画とは	1
	(2) 策定の目的	1
2	雨水管渠整備計画の基本的な考え方	
	(1) 計画の位置付け	2
	(2) 計画期間	2
	(3) 計画の見直し	2
3	雨水管渠整備計画	
	(1) 整備対象地区	3
	(2) 全体事業費	12

1 はじめに

(1) 雨水管渠整備計画とは

下水道は、浸水を防除し、生活環境を改善するための基幹的施設として、生活する上で欠くことができないばかりでなく、河川や湖沼、沿岸海域などの水質保全を図るための重要な社会インフラとして位置づけられています。

本市では、汚水管渠の面的な整備は概ね終了しており、近年、下水道事業の投資は、終末処理場や汚水管渠の改築更新と雨水管渠の新設が中心となっています。

このうち、雨水管渠の新設については、平成22年度より本格着手し、現在、東通の街路整備事業に伴い常盤町地区において取り組んでいるほか、登別東町地区においても道道登別停車場線の無電柱化・改築事業に伴い令和7年度から事業着手する予定としています。

上記箇所以外にも浸水対策を必要とする地区は多数ありますが、雨水管渠整備に係る経費は、国庫補助金を除き、全額が一般会計からの繰出金で賄われるルールとなっているため、事業量の多寡は、下水道事業の経営のみならず、市の財政運営にも大きな影響を与えることとなります。

こうした中、下水道の事業経営や市の財政運営の安定性を堅持しながら、特に浸水対策を必要とする地区で着実に雨水管渠の整備を進めるため、「登別市雨水管渠整備計画」を平成28年度に策定し、令和2年度に改定を行ったところですが、今般の「登別市下水道事業経営戦略」の見直しと併せ、本計画についても見直しを行いました。

なお、見直しにあたっては、整備の優先度を勘案するとともに、下水道事業の経営、市の財政運営が安定的に行われることを前提に、計画期間内に必要とされる事業を検討しました。

(2) 策定の目的

- 「下水道事業経営戦略」や市の財政見通しと連動することにより、財源的裏付けを担保し、雨水管渠の整備を着実に実施する。
- 「下水道事業経営戦略」や市の財政見通しと連動することにより、下水道事業の経営、市の財政運営の安定性を堅持する。
- 計画期間内に実施する雨水管渠整備事業を明らかにすることにより、市民に、浸水防除をはじめとした下水道事業が市民生活に果たしていく役割への理解を深めていただく一助とする。

2 雨水管渠整備計画の基本的な考え方

(1) 計画の位置付け

本市の下水道事業の雨水に係る全体計画（雨水排水計画）では、その整備計画面積を1,462.5haとしており、このうち、現時点で国から事業実施の認可を受けている整備計画面積（予定排水区域）は1,170.7haです。

「雨水管渠整備計画」は、上記予定排水区域の範囲内において、主に計画期間に取り組む事業を示すものであり、策定にあたっては、並行して見直しを行う「下水道事業経営戦略」に本計画で見込んだ事業費を反映することにより、経営の安定性が保たれるよう調整すると同時に、事業の財源的裏付けを担保しました。

また、「下水道事業経営戦略」は、市が策定した「中期財政見通し」と連動していることから、雨水管渠整備計画は、経営戦略を介することにより、市の財政見通しとの間においても、整合性の確保が図られています。

(2) 計画期間

「雨水管渠整備計画」では、「下水道事業経営戦略」と整合を図り、計画期間を令和7年度から令和18年度までの12年間とし、4年ごとに前期、中期、後期に区分しました。

(3) 計画の見直し

計画の見直しは、前期4年の終了年度に行うこととし、次年度以降12年間について行うこととします。

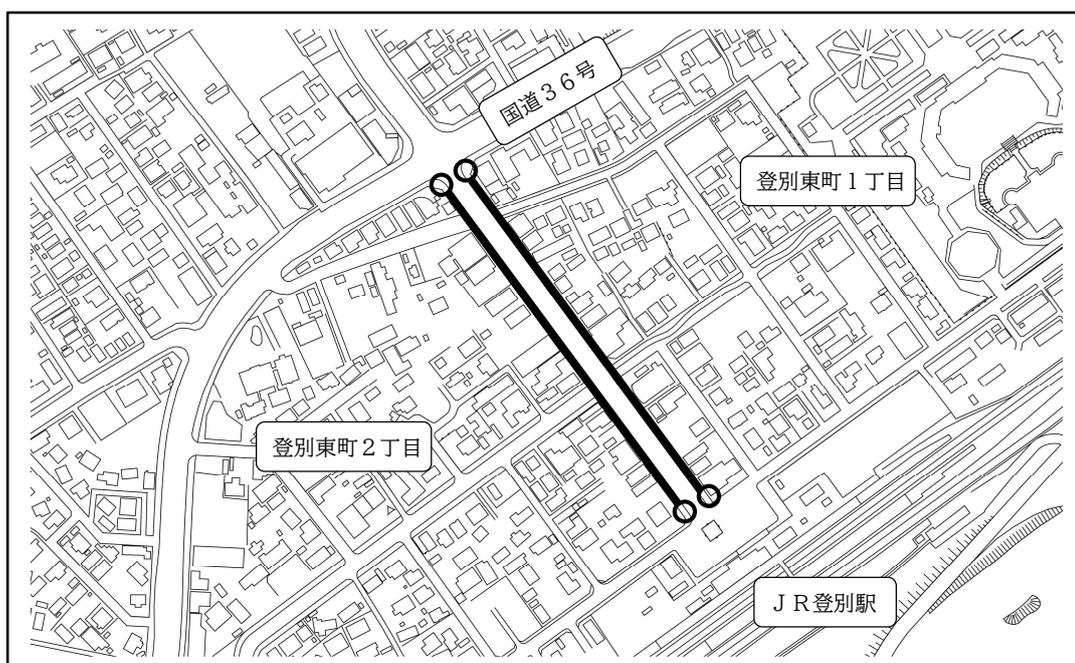
3 雨水管渠整備計画

(1) 整備対象地区

①登別東町1丁目付近

令和8年度から道道登別停車場線（3・3・303号登別温泉通）における無電柱化・改築事業の本工事が実施されることに先立ち、令和7年度に雨水管渠整備を行います。

整備箇所は、無電柱化・改築事業が予定されているJR登別駅と国道36号を結ぶ幹線道路であり、登別東町1丁目側と登別東町2丁目側にそれぞれ雨水管渠を整備する計画です。



(実施年度及び事業費)

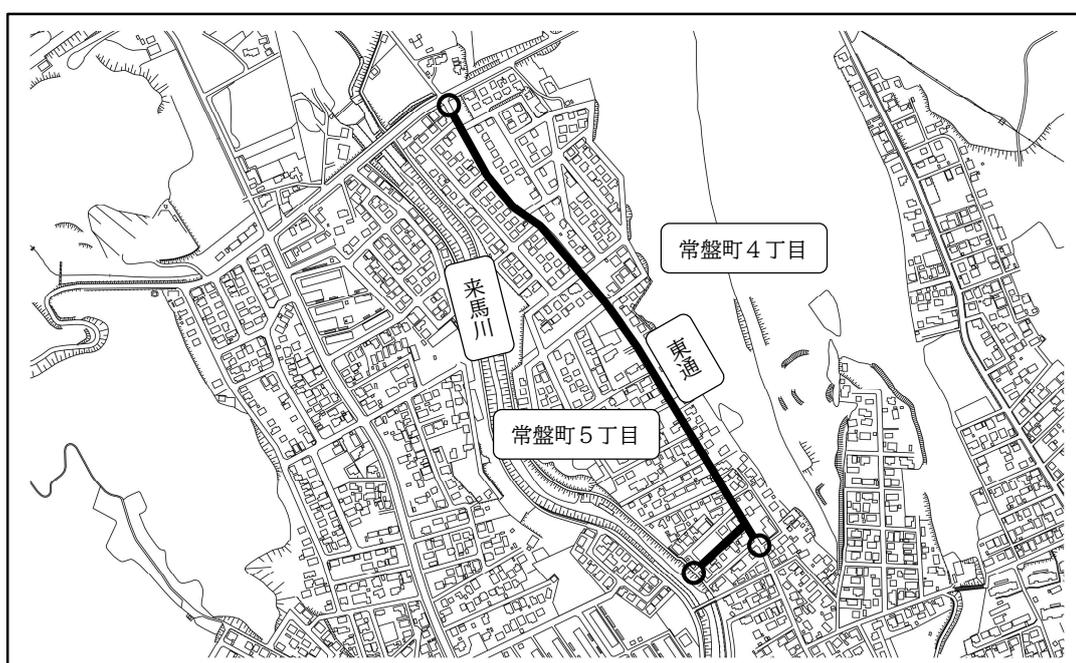
(単位：千円)

計画期間												合計
前期				中期				後期				
R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	
102,900												102,900

②常盤町5丁目付近

北海道が街路整備事業を実施している東通については、平成29年度から雨水管渠整備を行っており、その事業区間内及び来馬川に至る流末の整備を進めています。

今後の雨水管渠整備は、街路整備事業における2工区の本工事実施に先立ち、令和7年度からを予定しており、街路整備事業の進捗に併せ、適宜調整して整備を進めます。



(実施年度及び事業費)

(単位：千円)

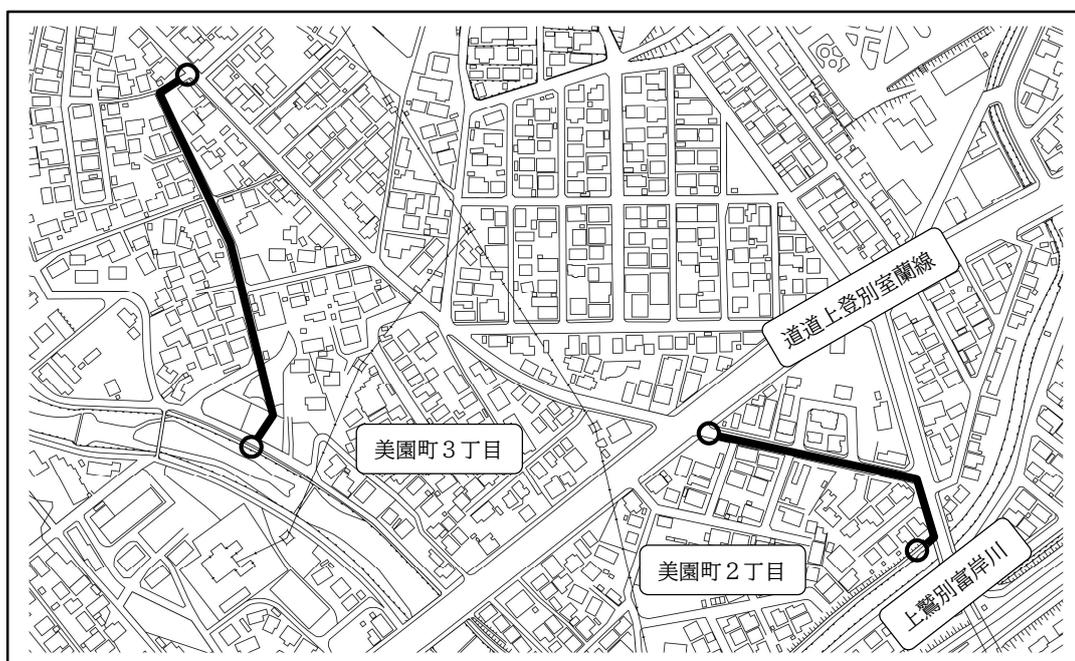
計画期間												合計
前期				中期				後期				
R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	
10,000	151,450	111,450	41,450									314,350

③美園町2丁目付近

本整備対象地区では、道道上登別室蘭線の美園町2丁目と3丁目の交差点付近及び、上鷺別富岸川と道道上登別室蘭線に挟まれた美園町2丁目の一部で道路が冠水し、浸水被害が発生しています。

このことから、優先的に整備が必要な箇所と判断し、令和7年度から測量等調査を行い、排水区域の見直し等により、合理的な整備手法を検討して、令和10年度からの本工事实施を目指します。

なお、整備順序は、被害が発生している美園町2丁目を優先的に実施する計画ですが、整備手法の検討結果により整備箇所等を変更する可能性があります。



(実施年度及び事業費)

(単位:千円)

計画期間												合計
前期				中期				後期				
R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	
11,012	9,429	31,429	82,323	82,323	82,323	82,323						381,162

④富士町7丁目付近

本整備対象地区では、常盤通りと道道弁景幌別線に挟まれた富士町7丁目の一部で道路冠水が発生しています。

このことから、優先的に整備が必要な箇所と判断し、令和8年度から測量等調査を行い、事業費の低減や施工の容易性を考慮して既存の全体計画における排水ルートを再検討したうえで、令和11年度からの本工事实施を目指します。



(実施年度及び事業費)

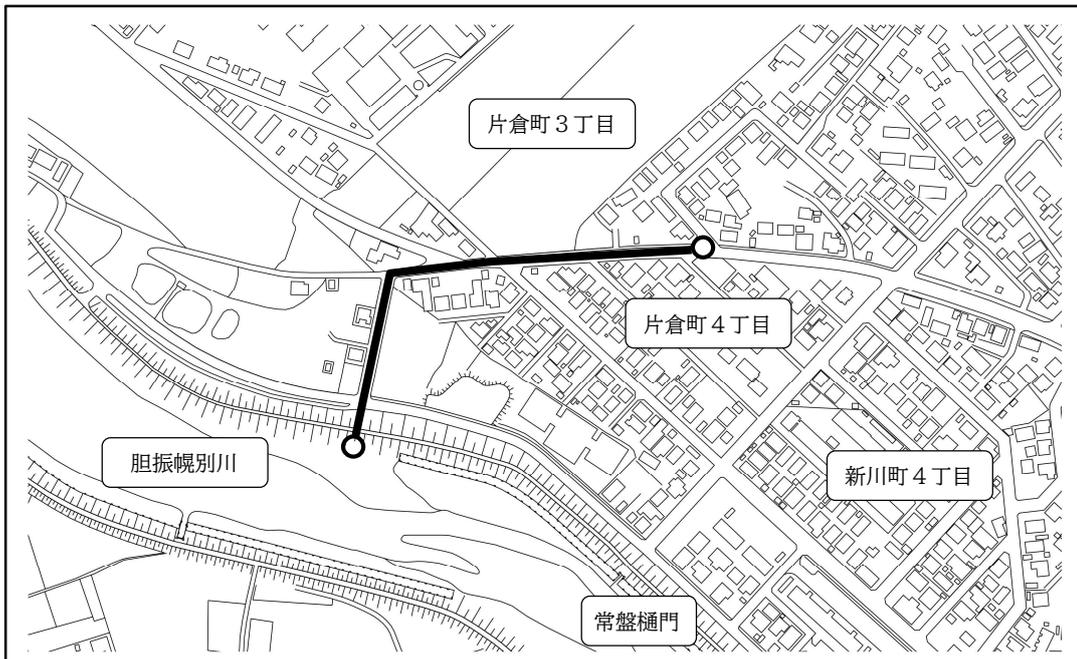
(単位：千円)

計画期間												合計
前期			中期				後期					
R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	
	17,119	12,839	42,797	89,344	89,344	89,344	89,344	89,344				519,475

⑤片倉町4丁目付近

常盤樋門付近では、降雨時における幌別ダム放流量増加時等に道路冠水が発生しています。

このことから、優先的に整備が必要な箇所と判断し、令和8年度から測量等調査を行い、排水区域の見直し等により常盤樋門に集中する雨水流量を低減させることを検討して、令和12年度からの本工事实施を目指します。



(実施年度及び事業費)

(単位：千円)

計画期間												合計
前期				中期				後期				
R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	
	7,699	7,699	11,548	38,495	78,439	78,439	78,439	78,439	78,439			457,636

⑥若山町2丁目付近

本整備対象地区では、過去に、あかしや広場付近で道路が冠水し、浸水被害が発生しており、計画的に雨水管渠整備を行ってきました。

当初予定していた整備箇所は、概ね完了していますが、緊急度の高い他の地区の整備を優先して進めたことなどにより、一部未施工の区間があるため、令和10年度を目途に整備を行います。



(実施年度及び事業費)

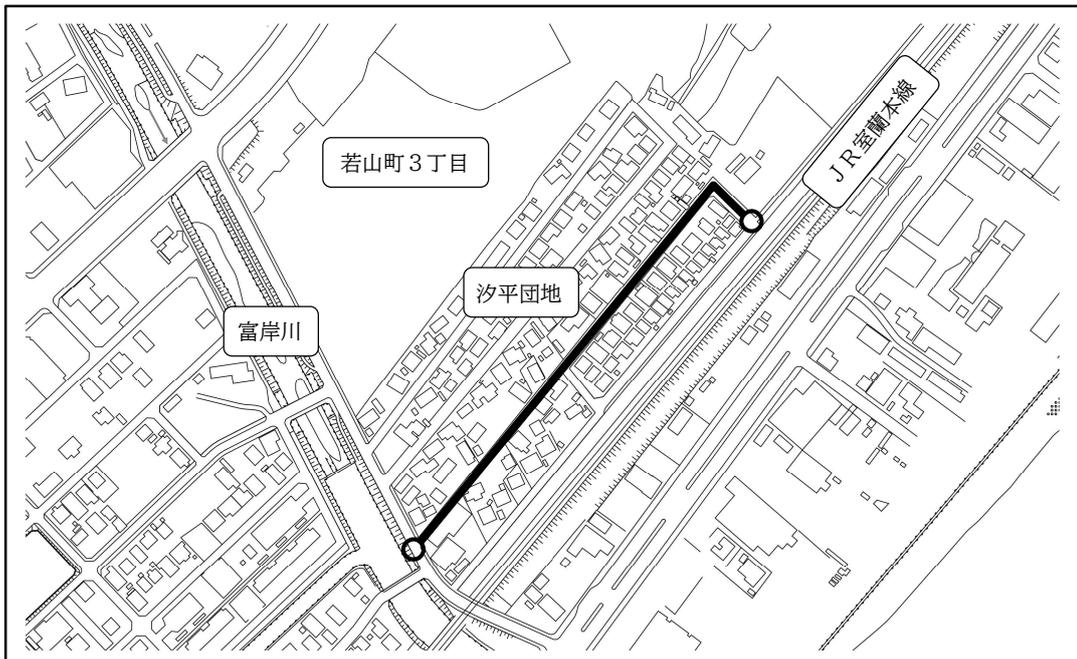
(単位：千円)

計画期間												合計
前期				中期				後期				
R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	
		1,520	22,287									23,807

⑦若山町3丁目付近

本整備対象地区では、過去に汐平団地付近で道路が冠水し、浸水被害が発生しています。

本地区には、若山町2丁目付近から雨水が流下しており、浸水被害の発生に影響していることから、周辺地区で実施している雨水管渠新設の効果を確認したうえで、引き続き被害が発生する場合には優先的に整備を行います。



(実施年度及び事業費)

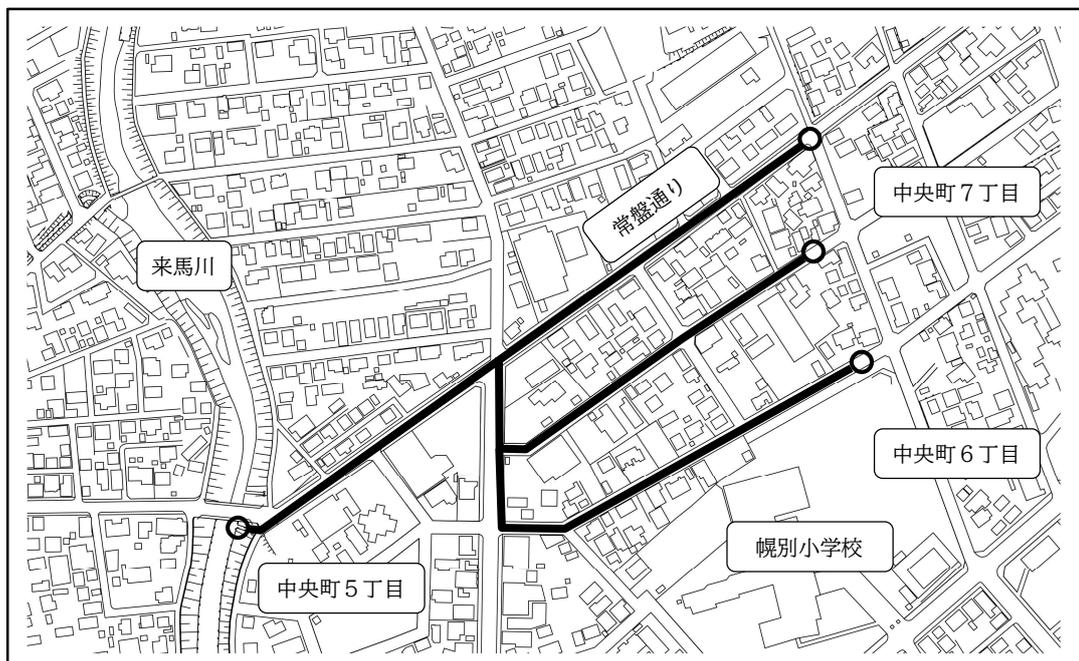
(単位：千円)

計画期間												合計
前期				中期				後期				
R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	
				33,995	22,663	79,321	114,766	114,766	114,766	114,766	114,766	709,809

⑧中央町7丁目付近

本整備対象地区では、過去に常盤通りと幌別小学校に挟まれた中央町7丁目の一部で道路冠水が発生しています。

道路の冠水は、中央町6丁目付近で雨水排除能力が低下していた影響もあることから、当該地区の対策に先駆けて同地区の雨水管渠整備を令和5年度までに完了しており、その効果を確認したうえで、引き続き被害が発生する場合には優先的に整備を行います。



(実施年度及び事業費)

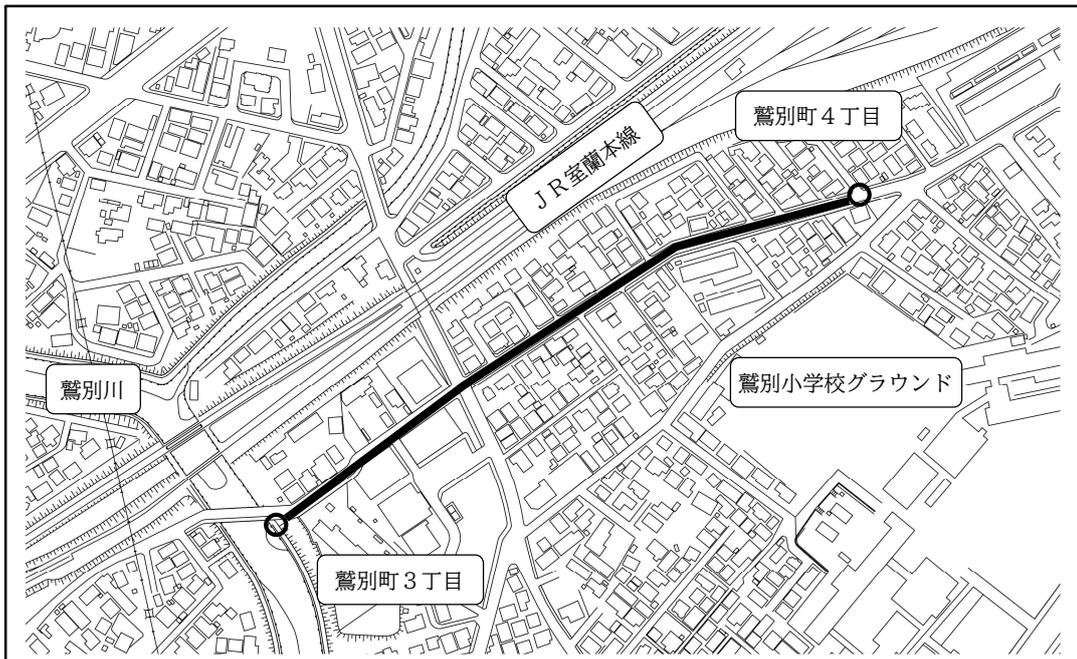
(単位：千円)

計画期間												合計
前期			中期				後期					
R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	
						15,960	10,640	53,201	90,118	90,118	90,118	350,155

⑨鷺別町4丁目付近

本整備対象地区では、過去に鷺別小学校グラウンド山側付近で道路冠水が発生しています。

これまで、対象地区の一部で道路事業により道路排水の整備を実施しており、その効果を確認したうえで、引き続き被害が発生する場合には優先的に整備を行います。



(実施年度及び事業費)

(単位：千円)

計画期間												合計
前期				中期				後期				
R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	
							15,151	10,101	50,504	85,623	85,623	247,002

(2) 全体事業費

(単位：千円)

対象地区	計画期間												合計
	前期				中期				後期				
	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	
① 登別東町 1丁目付近	102,900												102,900
② 常盤町 5丁目付近	10,000	151,450	111,450	41,450									314,350
③ 美園町 2丁目付近	11,012	9,429	31,429	82,323	82,323	82,323	82,323						381,162
④ 富士町 7丁目付近		17,119	12,839	42,797	89,344	89,344	89,344	89,344	89,344				519,475
⑤ 片倉町 4丁目付近		7,699	7,699	11,548	38,495	78,439	78,439	78,439	78,439	78,439			457,636
⑥ 若山町 2丁目付近			1,520	22,287									23,807
⑦ 若山町 3丁目付近					33,995	22,663	79,321	114,766	114,766	114,766	114,766	114,766	709,809
⑧ 中央町 7丁目付近							15,960	10,640	53,201	90,118	90,118	90,118	350,155
⑨ 鷺別町 4丁目付近								15,151	10,101	50,504	85,623	85,623	247,002
合計	123,912	185,697	164,937	200,405	244,157	272,769	345,387	308,340	345,851	333,827	290,507	290,507	3,106,296

計画期間中の事業費（工事費及び委託料等）は、前期、中期、後期を合わせて、12年間で約31億円と試算しました。

道路冠水や浸水被害の発生状況、国庫補助金の交付状況等によって、内容を変更する場合がありますが、市では、安全・安心な暮らしを支えるため、この計画に基づき、着実に雨水管渠の整備を進めます。